

ネット利用ルールづくり合同ワークショップ取組概要

埼玉県教育委員会では、「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」と題して、中学生、高校生によるネットトラブル防止のための「ネット利用ルールづくり合同ワークショップ」を開催しました。（令和元年8月23日（金）浦和コルソホール）

令和元年度「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」活動推進校（15校）

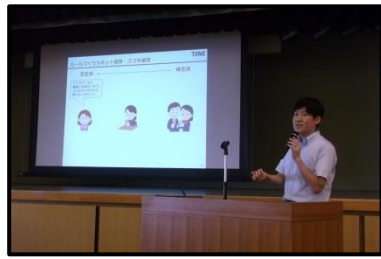
中学校（6校）			高等学校（9校）		
上尾市立上平中学校	川越市立川越第一中学校	狭山市立入間野中学校	大宮工業高等学校	大宮光陵高等学校	春日部女子高等学校
熊谷市立大里中学校	行田市立埼玉中学校	越谷市立光陽中学校	川越高等学校	坂戸高等学校	新座総合技術高等学校
			鳩ヶ谷高等学校	蓮田松韻高等学校	児玉白楊高等学校

15校からワークショップに参加した65名の生徒は、埼玉県教育委員会から「『私たちのネット利用ルール』づくりアンバサダー」に任命されました。その後、トーンモバイル株式会社 工藤 陽介 氏の指導のもと、グループごとに3つのテーマについて話し合い活動を行い、ルールを作成し、発表しました。

参加した生徒からは、「今日初めて知り合った人と積極的に話すことができました。自分の学校で適切なルールをつくれるようにしたいです。」「よく見るルールは実現が難しいというのは前から思っていたので今回新しい目線でできて良かったです。」等の感想がありました。



アンバサダーの任命



指導をする工藤さん



話し合い活動



ある班の模造紙



各班による発表

<アンバサダーが作成したルールの例>

テーマ1 「ネット上での悪口」

「①SNS に悪口を書く前に相手の良い所を考える。②スルー、ブロック、ミュート。」

テーマ2 「ネットで知り合った人との付き合い方」

「①防犯グッズや携帯を必ず持って会う。②大人のを力を借りる。③相手の個人情報は半分疑う。④人気のない所には行かない。」

テーマ3 「ネット依存・スマホ依存」

「①健康管理アプリや勉強アプリなど、スマホならではのアプリをインストールし有効活用する。②見出すと止まらなくなるのを防ぐために一定時間を超えたら強制シャットダウンされる設定にする。」



合同ワークショップで作成したルールを参考に、各校で『私たちのネット利用ルール』を作成し、今後保護者、地域、他校にルールづくり活動を広めていきます。